

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/07/23

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.89	0.06
JPY/THB	0.2986	0.0010
USD/JPY	110.14	-0.15
EUR/THB	38.72	0.00
EUR/USD	1.1771	-0.0023
USD/CNH	6.476	0.011
SGD/THB	24.18	0.11
AUD/THB	24.28	0.13
USD/INR	74.47	-0.15
USD Index	92.82	0.07

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.817	0.006
10Y (THB)	1.611	0.002
5Y (USD)	0.719	-0.018
10Y (USD)	1.278	-0.010

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,805.4	2
WTI (Oil)	71.91	1.61
Copper	9,441.5	94.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,552.36	11.48
NIKKEI (JP)	27,548.00	0.00
DOW (US)	34,823.35	25.35
S&P500 (US)	4,367.48	8.79
SHCOMP (CN)	3,574.73	12.07
DAX(GER)	15,514.54	92.04

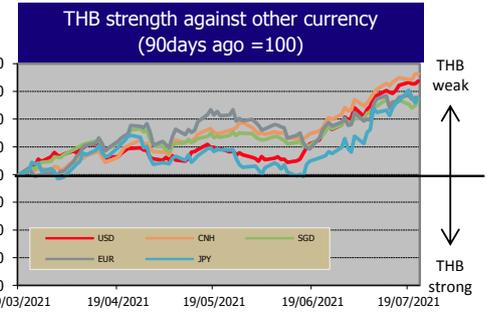
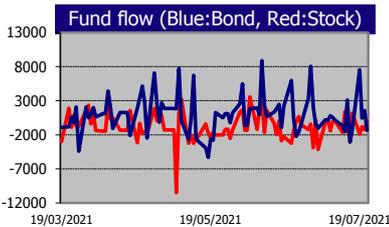
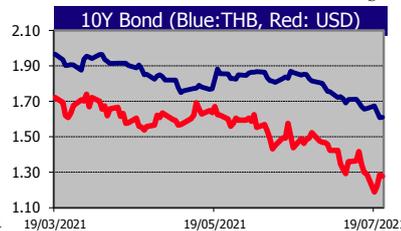
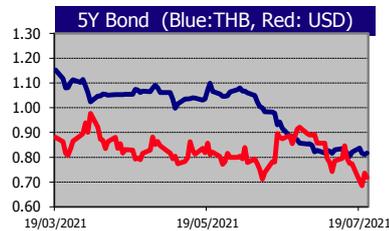
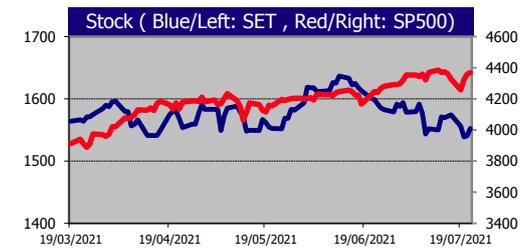
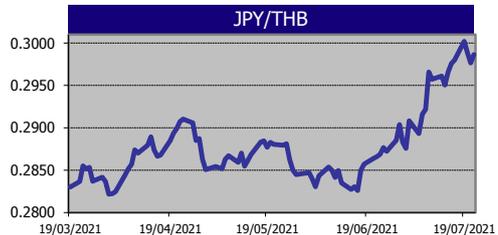
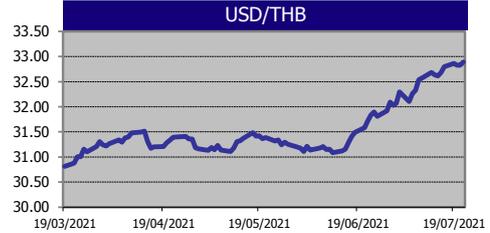
Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(10)	1250.8
Bond net flow	(1,333)	-2895.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)

MIZUHO



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは上昇。32.80台半ばでスタートしたドルパーツは連日のコロナ新規感染者数が過去最高を更新しロックダウンに関してバンコクでは更なる規制強化策が発表される等、状況が厳しくなる中で景気回復が予想比遅れるとの思惑の高まりからパーツ軟調な展開が続いた。海外時間に入ってもその流れは継続して、結局32.80台後半まで上昇した。

●ドル円その他

ドル円は110円付近でスタート。日本休日の中、アジア株が堅調な動きを見せたことから底堅い値動きが続いた。海外時間で米金利が上昇を開始したことをきっかけに上昇し一時110.30台へ上昇。その後、ECBでは利上げに向けてより厳しい条件が設定されたとの見方が強まり欧州債利回りが低下すると、つれて米金利も低下する流れにドル円は下落。この日発表された、米新規失業保険申請件数が予想を上回ったことも材料に、再び110.10円付近へ値を戻した。

Bangkok Dealer's Eye

コロナ禍再び。約1年半続くコロナ禍もとうとうワクチンの登場で長いトンネルの終着点が見え始めたかと思いましたが、デルタ変異株の登場で再びゴールに向けての道筋に暗雲が立ち込めようとしています。現行のワクチンがこのデルタ変異株を打ち破れるのかそうでないのか、まさに英国のケースを元に試されようとしているように思われます。また、すくなくとも現在の感染再拡大は、ワクチン未接種の方々の間で広がっているとの話も聞かれるので、有効なワクチンをまずは接種するということが、今各自がとれる最大限の防衛手段なのではないかと思われまます。タイでは昨年の当初のコロナ、英国型の時は大きな被害にならなかったこともあり、米国や英国といった当初から大きな被害に見舞われた国と比べると、コロナへの対応が後手に回ってしまったようにも思われますが、ワクチン接種を急ピッチに進めるべく努力しています。それでも、当座は連日、新規感染者数が増加している実情やロックダウン開始が当月12日からであったことを勘案すると、このロックダウン効果が発揮されるのは来月からかとも想定され、それまでは現在のような相場動向が続くのではないかと考えまます。新規感染が落ち着けば、パーツの反転も想像されることから、その転換点には注意が必要かと思ひます。ちょうど2020年3月ごろの水準に近づきつつありますが、ワクチンがデルタ株に有効なのかどうなのか、この結果は今後のコロナ対策に重要な意味を持つものであり、注目が必要です。(山崎)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.